

Japanese B – Higher level – Paper 2
Japonais B – Niveau supérieur – Épreuve 2
Japonés B – Nivel superior – Prueba 2

Monday 7 November 2016 (afternoon)
Lundi 7 novembre 2016 (après-midi)
Lunes 7 de noviembre de 2016 (tarde)

1 h 30 m

Instructions to candidates

- Do not open this examination paper until instructed to do so.
- Section A: choose one task. Each task is worth **[25 marks]**.
- Section B: write a personal response to the stimulus provided. The task is worth **[20 marks]**.
- The maximum mark for this examination paper is **[45 marks]**.

Instructions destinées aux candidats

- N'ouvrez pas cette épreuve avant d'y être autorisé(e).
- Section A : choisissez une tâche. Chaque tâche vaut **[25 points]**.
- Section B : exprimez votre opinion personnelle sur la réflexion fournie. La tâche vaut **[20 points]**.
- Le nombre maximum de points pour cette épreuve d'examen est de **[45 points]**.

Instrucciones para los alumnos

- No abra esta prueba hasta que se lo autoricen.
- Sección A: elija una tarea. Cada tarea vale **[25 puntos]**.
- Sección B: escriba una opinión personal al estímulo provisto. La tarea vale **[20 puntos]**.
- La puntuación máxima para esta prueba de examen es **[45 puntos]**.

第一部

1～5の話題から1つ選んで、500字～800字書きなさい。

1. 文化の多様性

あなたは今、日本のホテルでアルバイトをしています。日本人は「言葉で言われなくても、相手の気持ちを考えて行動する」という心を大切にするそうです。この心は、あなたのホテルでは、どう表されていますか。外国人のお客さんは、どんな点に感心するでしょうか。ホテルのスタッフのためのレポートを書いてください。

2. しゅうかん でんとう 習慣と伝統

日本では古くから お米の文化があります。ご飯を食べることの良さ、お米を使った料理の種類、ご飯を食べるときのマナーなどについて、お米を主食としない文化から来た人のために、しょうかいのパンフレットを書いてください。

3. 健康

最近、受験シーズンで、学校の りょうでふきそく不規則な生活をしている高校生が多いようです。キッチンに汚れた おさが山ほどあるし、洗面所せんめんじょも汚いし、洗濯せんたくをしていない人も いるようです。全員が健康で気持ち良く生活できるように、みんなにスピーチをします。そのスピーチの文を書いてください。

4. よか

あなたは最近初めて一人で海外旅行に行きました。最初は少し こわかったですが、その経験を通して、人間として成長したと思っています。一人で海外旅行に行くことの良さを多くの人に伝えるブログを書いてください。

5. 科学と技術

最近、テクノロジーを使って、外に出ないで、家の中で色々な体験が できるようになりました。このようなテクノロジーの発展のいい点は何ですか。また、良くない点は何ですか。学校新聞の記事を書いてください。

第二部

下の文を読んで、自分の考えを述べなさい。理由も説明しなさい。勉強したテキストタイプの中から どれを使ってもいいです。300字～500字書きなさい。

6. ^{とうひょう}投票しても、一人の力では政治は変わらないし、地元の生活も変わらない。ボランティアをしたほうが、地元の社会の役に立つ。
-